

七、経過並交渉状況

労働者側

従業員ハ十二月八日口頭ヲ以テ前記ノ如ク賃金三割値ケヲ  
 要求シ工場主カ一割ヲ容認シタルモ之ヲ不満トシテ即日全  
 員罷業ニ入り今番地鮮人趙徳麟方ニ集合協議ノ上前項ノ要  
 求書ヲ作成シ今日午後五時代表二名ヲ擧ケテ工場ニ上田文  
 配人ヲ訪問提出セルカ今文配人ハ現下ノ苦境ニ際シ一割ノ  
 値ケヲ承認シタルニ不拘之ニ應セサルハ職工側ノ態度ニ誠  
 意ナシト憤慨シ回答ノ限ニヤラスト拒絶シ折衝ノ後事業主  
 ト協議ノ上回答スヘシト約シタル為代表者ハ約三十分ニシ  
 テ退出シタルカ従業員側ハ事業主側ノ回答ヲ俟ツテ今後ノ  
 對策ヲ決セントシ結束ニ努メツ、アルモ目下ノ慶不穩ノ行  
 動ナシ

(2) 事業主側

事業主側ニアリテハ従業員側ノ最初ノ要求ニ對シテ事業ノ  
 繁忙期ニ直面シ且種々ナル經營上ノ關係ヲ考慮シ一割値上  
 ヲ承認シタルニ不拘更ニ不滿意ヲ提出スルハ現下ノ社會  
 情勢ヲ顧ミサル畧奪ニシテ不滿意モ甚クシキモノナリト  
 シテ此ノ降犠牲者ヲ出シ又情勢ニ依リテハ事業中止モ已ム  
 ナシト強硬ノ態度ヲ示シ居レリ

右及申(通)報候也